

部活動状況報告

サッカー部 日本一



今年は、最近にたく大躍進が続いています。県大会は4年ぶりの決勝進出で、惜しくも清水東に2:1で破れはしたものの準優勝。6月の東海高校総体は優勝。これは14年ぶり10回目のことです。

また、8月末から全日本ユースサッカー選手権大会に東海代表として出場、対ヤンマー戦に5:0、対北陽高校戦に2:1、準決勝は対桐蔭学園に4:2、そして決勝は、長谷川監督が「一戦一戦調子があがってきているので期待がもてるチーム」とその数日前に言っていたとおり対読売ユースに勝ち、見事全国優勝を手に入れました。

9日には藤枝駅前では報告集会、久しぶりの市内パレードが行われ、市民のさかんな歓迎をうけました。

この偉業は、部員諸君の努力は勿論のことですが、長年にわたる保護者の尽力、地域や先輩の応援、在校生やその保護者の支援、監督をはじめ職員スタッフの日々の助力があって達成されたこと、それを念頭において今後も頑張ることを期待しつつ、この喜びを分かち合いたいと思います。

おめでとう!!



静岡新聞9/7朝刊より



水泳部、インターハイ・宮崎にて



水泳部も大活躍

インターハイそして国体へ

女子400メートルリレーは標準記録を3秒上回って県大会を突破、岐阜の東海大会もクリアーして見事宮崎県のインターハイ全国大会へ。一年生内山勝治君の200メートルバタフライは、高校入試の半年間のブランクを乗り越え、県大会・東海大会とも自己ベスト記録でインターハイへ。いずれも久しぶりの快挙でした。内山君は、さらに山形国体（「200メートルバタフライ」と「400メートルメドレーリレー」）にも出場、健闘しました。

顧問・萩原先生の言葉「全国大会のレベルの高さを知って、さらに厳しい練習の必要性を実感したことと思う。新しい決意で、来年の全国大会を目標に頑張してほしい。沢山の応援いただき有難うございました。」

この他には、昨年大健闘した男子バレー部が今年も県大会で準決勝まで進出したり、テニス部男女団体、卓球部女子個人、陸上、バドミントン男子団体等が県大会で活躍をしました。

一方文化部も、電子部が全国高等学校ソフトコンテスト・ゲーム部門でグランプリ（1位）を獲得したり、音楽部が中部地区では東海一高に次いで9年連続県大会出場を続けていることは（進学校では稀）高く評価されています。他にも、美術部が県立美術館で展覧会を行ったり、文芸部が毎年文集を発行、演劇部が千南祭に続いて静岡県中部高等学校演劇公演会で好演をするなど地道な努力、活動を行っています。

秋にむけて多くの大会、コンクールがあります。勉学とともに、大いに若い力を発揮してほしいものです。

祝 千南原会館 落成

有限会社 佐貫設計事務所

代表 佐貫 慶之

静岡市鷹匠3丁目10-15

TEL 054-252-6922

祝 全日本ユースサッカー選手権大会優勝



静岡鉄道株藤枝営業所

TEL 641-3255